

03 ナッシュカリーとコラボレーション



ナッシュカリー
アメリカンとの
コラボレーション!

創心會×ナッシュカリー オリジナルカレー販売!

倉敷市中新田に本社を置き、「からだに美味しいものは、世界のどんな国のどんな人が食べても美味しい」という考えの元、美味しいカレーを提供し続けているナッシュカンパニー。創業当時から、できるだけ農薬や化学肥料使わないお米、水、塩、野菜、卵、肉にこだわっており、その味の評判は口コミで広がり、多くの人を魅了しています。



▲ オリジナルカレーに使われる和久商品
左:雑穀米「玄米美人」 右:干し椎茸「しいたけ男」

創心會では、今回の『もっと「できる」をもっと「知ろう」祭り』を企画する段階で、お祭りがご利用者様のせつかくの外出の機会になるのであれば、お食事にもこだわり、普段とは違った美味しいものを食べて頂きたいとの想いがありました。今回、その想いに賛同頂くことができ、異業種ながらも実現したナッシュカンパニーとのコラボレーション。ナッシュ特製の「とろとろ牛すじカレー」に、創心會グループ会社 NPO法人 未来想造舎 和久、農業生産法人 ど根性ファームの商

品をトッピングし、『もっと「できる」をもっと「知ろう」祭り』限定オリジナルカレーの販売が実現しました。販売予定食数は、一皿 500 円で 200 食限定。売切れ次第、販売終了です。お早めにお越し頂き、是非ご賞味ください!

04 特別支援学校向け「お菓子作り体験」

未
来
想
造



パティスリー
ル・ソレイユとの
コラボレーション企画

パティシエになろう!

IN もっと「できる」をもっと「知ろう」祭り

～ 焼き菓子にあなたオリジナルのデコレーションを!! ～

完成イメージ



【日時】
平成25年9月22日(日)
① 10:30～11:30(定員6名)
② 12:30～13:30(定員6名)
③ 14:30～15:30(定員6名)

【場所】
もっと「できる」をもっと「知ろう」祭り
会場内、未来想造舎 和久ブースにて

【対象】
特別支援学校の学生とご家族様

【参加費】
500円(材料及びラッピング代として)

ご予約先 **TEL.086-420-1500**

NPO法人 未来想造舎和久
担当: 鈴鹿

PRIDEsign powered by Soushinkai 2013 - No20

2013年9月20号 平成25年9月1日発行
編集・発行 株式会社創心會 広報部

株式会社創心會

岡山県倉敷市茶屋町2102-14 〒710-1101
TEL:(086)420-1500 FAX:(086)428-0946
URL:http://www.soushinkai.com



心 創 か ら ら



ご利用者様の限界を決めてしまっていないか?
「できる」を「知り」可能性を広げるために

特集 9月22日コンベックス岡山にて
もっと「できる」を
もっと「知ろう」祭り開催!

- 01 のど自慢・講演会で魅せるステージ
- 02 障害者就労支援 商品開発&販売
- 03 ナッシュカリーとコラボレーション
- 04 特別支援学校向け「お菓子作り体験」

特集 9月22日コンベックス岡山にて もっと「できる」を もっと「知ろう」祭り開催!

サービスの全貌がわかる! 創心會紹介ブース

会場中央に展開しているのが「創心會紹介ブース」です。ブースは、創心會リハビリ体験コーナー・介護相談コーナー・創心會歴史パネルコーナーと、大きく3つのコーナーに分かれています。

リハビリ体験コーナーでは、デイサービス 創心會リハビリ倶楽部で実際に、ご利用者様に提供しているリハビリ用のツールをお試しで使うことができます。創心會で行っているリハビリメニューの中でも特徴的な「ビジョントレーニング」という視覚に対するアプローチメニューや、脳波測定・反射能力を測定する機器も取り揃えてあります。これらは、ご利用者様の状態を様々な角度から分析・把握して、リハビリ倶楽部の中での個別リハビリメニューの提供へつなげていくものです。楽しみながら気軽に取り組めるものを揃えているので、まずは一度お試しください。介護相談コーナーでは、ケアマネジャーが、介護に関するお困りごとや疑問にお答えします。最後に、創心會歴史パネルコーナーでは、サービスごとのコンセプト、起業エピソード、歴史年表などを中心に、ご利用者様やサービスに込めた創心會の在宅ケアへの情熱をパネル形式でご紹介しています。

その他、ご利用者様の出店ブースも併設しており、おいしい生八つ橋も食すことが出来ます。見て! 食べて! 体験して! 介護・福祉関係者以外の方でも楽しんでもらえるような内容にしておりますので、是非、ご来場の際は「創心會紹介ブース」へお立ち寄り下さい。

今年もやります! ご利用者様作品展示 「元気&きらり祭」

毎年ご好評頂いております「元気&きらり祭」。今年も沢山の作品が展示されます! その中の一部をご紹介します。

折り紙のマイメロディー 橋本すま子様

以前から折り紙が好きで、時間を見つけては一つ二つと折っていました。脳出血発症後からは遠ざかっていましたが、創心會のサービスがきっかけとなり、また折るようになりました。はじめは利き手交換にとっても苦勞し、ほとんど夫に手伝ってもらっていました。今までたくさんの作品を作ったので、現在は、大分できることが増えました。今回の作品も夫と協力してできた作品です!

お手玉

創心會リハビリ倶楽部 茶屋町利用 和泉茂子様

脳梗塞発症後、入院中からもともと好きだった裁縫を始めました。退院後も、創心會リハビリ倶楽部茶屋町に週二回通いながら、自主訓練にも積極的に取り組んできました。
スタッフコメント: 和泉さんの作品は、今では茶屋町デイの名物です! 座布団やお手玉など、たくさんの作品を提供してくださっています。

菓子器

創心會リハビリ倶楽部 茶屋町利用 藤田昭二様

作品を作る時はろくろを使って行なっています。立って作業を行なうため、足の踏ん張力が欠かせません。一時期足の力が入りにくかったり、手が震えたりしたこともありましたが、作品作りを辞めようと思った事はなく、工夫しながら作品作りを続けて来ました。今後も作品作りは続けて行きたいです。



01 のど自慢・講演会で魅せるステージイベント

講演会

「在宅医療にできること」

つばさクリニック 中村幸伸先生

「『意味ある作業』で社会参加」

創心會リハビリ倶楽部玉島 ご利用者様
徳山敏章氏 脳出血後遺症(左半身麻痺)

【内容】病気を発症してからの葛藤、障がいを受け入れるきっかけとなった療法士の言葉、その後のリハビリについて。また、片麻痺になって分かった事や、療法士育成のためにしているADL評価モデル事業(講師活動)の全容も講和。

オープニング

書道パフォーマンス

創心會リハビリ倶楽部新瀬 泉境整備担当
大樂陽子氏 くも膜下出血後遺症(左半身麻痺)

のど自慢大会

ご利用者様が、想い出の歌と共にエピソードを紹介。スタッフがサポーターとなり会場を盛り上げます。

和太鼓療法

創心會グループホームにて行っている、認知症に働きかける音楽療法です。



今回2回目を迎える大祭り。そのメインテーマでもある「もっとできるを、もっと知ろう」。ステージイベントはそれを形にして「魅せる場」です。ご利用者様の「できる」を多くの方に知っていただくことで、これまでは見えてこなかった新たな可能性が実感できるような場を作りたいと考えています。

また今回は、倉敷市を中心に訪問診療を展開されている「つばさクリニック」の院長、中村幸伸先生に特別講演をお願いしています。テーマは「在宅医療にできること」。ご利用者様やご家族様に、希望を持って頂ける内容となっています。これもまた、「できることを、もっと知る」大切な機会になることでしょう。関係機関であるケアマネジャーの皆様にも、ぜひご参加いただきたいセミナーです。

そのほか、ご利用者様が主役のステージイベントも盛り沢山! オープニングでは、大樂陽子さんによる書道パフォーマンスが行われます。創心會リハビリ倶楽部玉島のご利用者様である徳山敏章さんは、吉備国際大学作業療法学科と協働で進めてきた「ADL評価モデル」について、ご利用者様の立場から講和。午後に移り、「のど自慢大会」では、唄に様々な思いを込めて、ご利用者様一人ひとりが自慢の「のど」を披露して下さい。唄に込められた「想い」を、是非とも会場で感じて下さい。ご利用者様を主役に、とことんステージを盛り上げていきたいと思っております。ご期待下さい!

02 障害者就労支援 ハートスイッチ倉敷校 商品開発&販売



模擬就労「コロッケプロジェクト」ハート型コロッケ販売!

障害者自立支援法に基づいた施設で、障がいがありながらも就労を希望する方に対してサポートを行う「ハートスイッチ倉敷校」。平成25年3月に創心會グループ会社であるハートスイッチが設立した同校では、就労に必要なコミュニケーションやストレス管理、知識・能力向上のための訓練を行っています。ご利用者様の適性に合った職場を探し、就労後の職場定着のため、随時アフターケアも行っています。

●学びの一環として企画から販売まで

ハートスイッチ倉敷校オリジナルの「ハートコロッケ」という商品の開発から販売を通じて、一般企業への就職シュミレーションを行います。市場調査、原価計算からはじまり、コロッケの調理やプロモーション活動に使用するオリジナルキャラクターの作成まで、市場に出回る商品の誕生から消費者の手に渡るまでを学びます。

●商品開発を授業で行った意図とは?

企画・販売・マーケティング・調理など、ご利用者様にできるだけ多くの作業に関わって頂き、適性を評価しています。就労したときのイメージを具体的に感じて頂くという意図もあります。



▲オリジナルキャラクター「どいコロ君」※ご利用者様発案



◀飲食ブースにて1個100円で販売

◀調理風景